



ベルサイユのババ

ルイ 14 世が世界で最も豪華な宮殿として建てたベルサイユ宮殿だが、
当時 4000 人の人が生活していたにもかかわらず、
トイレの部屋はなく 274 個の穴あき椅子があっただけだった。
当時貴族女性が身に着けていた釣鐘のようなふわっとしたスカートは
庭の茂みで用を足すために便利な形であった。

便器の中身は庭に捨てており、宮殿を訪れる貴族たちも
ポットのような携帯用便器を持参して、その中身は庭に捨てていた。
宮殿の庭は糞尿でいっぱいとなり悪臭に満ちていたとのこと。

おそらくマリーアントワネットも舞踏会の最中に
踏んづけてしまったかもしれません。

